

鹿児島県立 楠隼中学校 楠隼高等学校 令和7年度

10月号數學學學

本校の特色の一つである「トップリーダー教室」は、各学期に1回実施されています。 毎回、各分野で日本を牽引されている方をお招きし、ご講演をいただいています。第2学 期には、株式会社ナガセ代表取締役社長の永瀬昭幸先生にご講演いただきました。

永瀬先生は鹿児島県垂水市のご出身で、ラ・サール高校、東京大学法学部へと進学され ました。東京大学在学中にご自宅のアパートで学習塾を立ち上げ、林修先生(国語)や 安河内哲也先生(英語)など、大学受験業界でカリスマ的な講師を擁する東進ハイス クールを、唯一無二の学習塾へと育て上げられた経営者であり、教育者でもあります。 本校の開校以来、多大なるご協力をいただいております。

今回は「夢は大きく 目標は高く」という題目で、楠隼生に向けて情熱あふれるご講演 をいただきました。

講演内容は多岐にわたり、生徒たちは「人はなぜ学ぶのか?」という「学びの原点」 について深く考えさせられました。「点数を取るための学び」や「大学合格のためだけ の学び」ではなく、本校の目標である「世界に羽ばたくリーダーの育成」と重なる内容 であり、大学時代からの学びの重要性や、社会人になってからも「学び続けること」の 大切さについて、熱く語ってくださいました。

また、株式会社ナガセが大学受験にとどまらず、大学生や社会人を対象とした「ビジネ ススクール」や、教育の機会均等を目的とした「オンライン学校」、心と体を鍛えるス イミングスクール、さらには海外への事業展開など、多岐にわたる取り組みを通じて、 永瀬先生の教育理念や教育哲学が企業経営に反映されていることも紹介されました。

生徒たちは、単に「勉強に励む」ことだけでなく、「学び」を通じて「何を学び」、そ れをどう活かして「世界に貢献するか」という視点を得ることができました。

以下に、生徒たちの感想を紹介します。

- ・「講演を聞いて、勉強に対するやる気がどんどん湧いてきました。」
- ・「『君たちは今とても恵まれている』という言葉に衝撃を受けました。恵まれている からこそ、自分の夢に向かって頑張りたいと思いました。」
- ・「自分の行動次第で未来は大きく開けるということを確信できました。」
- ・「『ピンチはチャンス』という言葉が印象的でした。失敗しても良かったと思える視 点を持ちたいと思いました。」
- ・「『どこを目指し、どのように取り組むかで、たどり着く場所が大きく変わる』とい う言葉に心を動かされました。」

「学ぶこと」「夢を実現すること」 「世界にどう貢献するか」について、 生徒たちが改めて考える大変貴重な講 演会となりました。私たち教職員にと っても、永瀬先生のような熱い情熱と 高い視点を持ち、生徒たちに夢を語り、 「学び」について共有できる貴重な機 会となりました。

今後も先生のご講演の内容を活かし、 楠隼生が自らの夢を叶え、世界で活躍 するリーダーとなれるよう、生徒・教 職員一丸となって努力してまいります。 永瀬先生に心より感謝申し上げます。





## 神华 Letter

鹿児島県立 楠隼中学校 楠隼高等学校 令和7年度

10月号(裏面) 回貨流



## 【中学校】地区新人総合体育大会が行われました! ふ る さ と 民 泊 体 験

肝属地区では、10月14日(火)から16日(木)にかけて、地区新人総合体育大会が行われました。特に1年生には、初めての公式戦となる生徒も多く、また、2年生にとっても、自分たちが主体となって戦う初めての大会ということで、ほとんどの人が緊張したのではないでしょうか。主な結果は以下の通りです。

結果の有無ではなく,頑張っている過程こそ大事です。次の大会に向けてしっかり と準備をしていきましょう。

【地区新人総合体育大会の主な結果】 ※個人の部については,省略いたします。

剣道部 団体戦 優勝 サッカー部 準優勝

卓球部 団体Ⅰ部 第3位 , 団体Ⅱ部 第3位

※10月2日実施 地区駅伝大会 第5位(県大会出場)

また、10月27日(月)には、1年生の総合の授業で、ふるさと民泊体験の事前準備がありました。授業の中では、班長が週末の民泊体験に向けての意気込みを発表しました。自分の地元と関係した仕事だから更に楽しみですといった意気込みや、全く経験したことのない活動だから頑張りたいといった意気込みなどさまざまなものが聞けました。そして、10月30日・31日に1泊2日で本番のふるさと民泊体験が行われました。中学1年生57人が16の受け入れ家庭に分かれ、日頃の学校生活ではできない貴重な体験をしてきました。







実際の民泊の様子